



インターネットバンキングでの不正送金被害に注意!!

平成30年10月9日から、金融機関から他行宛ての24時間365日即時着金を可能とする「モアタイムシステム」の運用が開始されます。これにより利便性は向上しますが、金融機関の体制が弱い深夜・早朝の時間帯を狙ったインターネットバンキングの不正送金による被害の増加が懸念されます。

○ 被害に遭わないための対策

- ◆ ウイルス対策ソフトを導入し、パターンファイルを常に最新の状態にするとともに、定期的にフルスキャンを実行する。
- ◆ OSやブラウザなどの各種ソフトウェアを常に最新の状態にする。
- ◆ 事前に利用しているインターネットバンキングの手続を確認しておく、実際にアクセスした際に、確認した正規の手続と異なる画面などが表示された場合には、ID・パスワード等を入力しない(この様な場合は、金融機関に相談してください)。
- ◆ 利用している金融機関が推奨している電子証明書や二経路認証などの不正送金対策を導入する。
- ◆ ID・パスワード等を記録したファイルをパソコンやインターネット上に保存しない。

○ 最近の手口や被害事例

- ◆ 電話でワンタイムパスワードを聞き出す手口
- ◆ インターネットバンキングのID・パスワード、乱数表等のデータを記録したファイルを、パソコンやインターネット上のサーバに保存していたことによって、そのパスワード等が流出した事例が確認されています。



サイバー犯罪（インターネットに関する犯罪）の通報やご相談は…

石川県警察本部生活環境課サイバー犯罪対策室



076-225-0110



cyber@police.pref.ishikawa.lg.jp